

2023年12月13日

住友理工、自社初の医療保険適用製品である口腔機能モニター Oramo-bf の拡販を開始

住友理工株式会社（本社：名古屋市中村区、代表取締役 執行役員社長：清水和志）は、歯科医療機器・材料・コンピューターなどの開発、販売及び輸入を担う株式会社ヨシダ（本社：東京都台東区、代表取締役社長：山中一剛）を通じて、口腔機能モニター Oramo-bf^{*1}（オラモ）の拡販を開始したことをお知らせいたします。



Oramo-bf

口腔機能モニター Oramo-bf は、咬合力（咬む力）を測定する製品で、当社で初めての歯科用医療機器です。大学研究機関や歯科医院で使用いただいております。口腔機能低下症^{*2}の検査項目である咬合力検査に使用できるうえ、保険算定も可能です。本製品は、患者の口腔内にセンサーを挿入し、咬むだけで咬合力を簡単に短時間で測定することができます。使いやすさを考慮したコンパクトな設計で、訪問診療にも活用されています。

本製品の開発には、当社のコアコンピタンスである高分子材料技術と総合評価技術をもとに、地方独立行政法人 東京都健康長寿医療センター 平野浩彦先生（歯科口腔外科部長・研究所研究部長）との共同研究により製品化に至りました。2022年7月より販売を開始し、現在までに約600台を販売しています。

現在、日本では、口腔機能の維持等を目的とした後期高齢者歯科健診が2014年から開始され、さらに国民に毎年の歯科健診を義務付ける「国民皆歯科健診」制度の導入が検討されています。超高齢社会が今後進むにつれて、咬合力をはじめとした口腔機能が低下し、噛み応えのある食物繊維の多い食品や肉などを避ける傾向が増え、国民が肥満や運動機能の低下により疾

患などになることが懸念されています。^{*2} そのような疾患の要因を防ぐためにも、歯の健康を守ることで健康寿命を延ばすことに繋がると言われています。また、日本歯科医師会によりオーラルフレイルの概念が啓発されており^{*3}、今後ますます口腔機能と健康に関する研究が進むにつれて、Oramo-bf の需要も高まることが期待されます。

当社グループは、経営 Vision「2029 年 住友理工グループ Vision」にて、実現したい未来社会像として、「自然と都市と人の空間が繋がる グリーンで快適な社会」を掲げています。Oramo-bf の普及を推進し、咬合力測定を身近に感じていただくことで、高齢者だけでなく全ての人の安心・快適な生活の一助となり、歯科医師からの効果的な治療・アドバイスにつながることで QOL 向上、健康で長寿な社会の実現に貢献してまいります。

<製品に関するお問い合わせ>

販売に関するお問い合わせ先

株式会社ヨシダ

(〒110-8507 東京都台東区上野 7-6-9)

TEL : 0800 - 170-5541

(携帯電話からは 03-6880-2155 におかけください。)

受付時間 : 9:00~17:30 (月曜日~金曜日)、9:00~17:00 (土曜日)

(日・祝日・夏季休暇・年末年始は除く)

技術・品質に関するお問い合わせ先

住友理工株式会社 健康介護事業室

(〒485-8550 愛知県小牧市東三丁目 1 番地)

0568-77-2975

受付時間 : 9:00~17:00 (土・日・GW・夏期休暇・年末年始を除く)

Email : tri-health-contact@jp.sumitomoriko.com

*1 医療機器届出番号 23B2X10022000004

*2 参考 : [日本歯科医学会「口腔機能低下症に関する基本的な考え方」](#) (2022 年 12 月発行)

*3 参考 : 日本歯科医師会 公式ウェブサイト [「オーラルフレイル」](#)

※「Oramo」、「オラモ」および「OramO」ロゴは、住友理工株式会社の商標または登録商標です。

以 上

リリースに関するお問い合わせ先
住友理工株式会社

広報IR部 / 〒450-6316 名古屋市中村区名駅一丁目1番1号 JPタワー名古屋
tel 052-571-0259 e-mail product.info@jp.sumitomoriko.com <https://www.sumitomoriko.co.jp/>